

令和4年度全国学力・学習状況調査結果から 本校の学習状況について(テスト問題より)

国語では、「読むこと」に関する領域で課題がみられる。これは、目的に応じて要約したり考えを書いたりする記述式の回答に慣れることが必要で、授業の中に意図的に取り入れるとともに、文字数を決めて書くといった短作文の活動に継続的に取り組むことで改善を図る。

- 一 森田さんは、ふせんをはったところをもう一度読んでいます。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。
- (1) 森田さんは、……部①に表れている「ぼく」の気持ちについて考えています。「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを、次の1から5までのの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 模型の宇宙船が手に入らない悲しさ
 - 2 本物の宇宙船を手に入れた喜び
 - 3 本物の宇宙船を作ることへのあこがれ
 - 4 本物の宇宙船を作ることへの不安
 - 5 模型の宇宙船を見た感動

【本校児童の正解率が高かった問題】
(本校71.7%)
・登場人物の行動や気持ちなどについて叙述を基に捉える。

【本校児童の正解率が高かった問題】
(本校91.3%)
・話し言葉と書き言葉との違いを理解する。

- 一 【話し合いの様子の一部】で、谷原さんが、……部アのように発言した理由として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 意味を説明することで、同じ音でも複数の漢字があることを知ってもらうため。
 - 2 意味を説明することで、同じ音で異なる意味をもつ言葉と区別するため。
 - 3 くり返し伝えることで、相手の考えを引き出すため。
 - 4 くり返し伝えることで、言葉のリズムをよくするため。

国語

No. 1

- (2) 森田さんは、……部②と③から、「老人」は未来の「ぼく」であると考え、他にもそのことが分かるところを探しています。「老人」が未来の「ぼく」であると考えられるところとして適切なものを、次の1から5までのの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 【物語の一部】の……部ア
 - 2 【物語の一部】の……部イ
 - 3 【物語の一部】の……部ウ
 - 4 【物語の一部】の……部エ
 - 5 【物語の一部】の……部オ

【本校児童の正解率が低かった問題】
(本校60.9%)
・登場人物の相互関係について、描写を基に捉える。

- (問い) 島谷さんは、川口さんと伝え合ったことをもとに、自分の文章のよさをふり返し、書くことにしました。あなたが島谷さんなら、どのようなよさを書きますか。次の条件に合わせ、書きましょう。
- ○ ○ (条件)
【文章2】のよさを書くこと。
【文章2】から言葉や文を取り上げて書くこと。
六十文字以上、百字以内にまとめて書くこと。

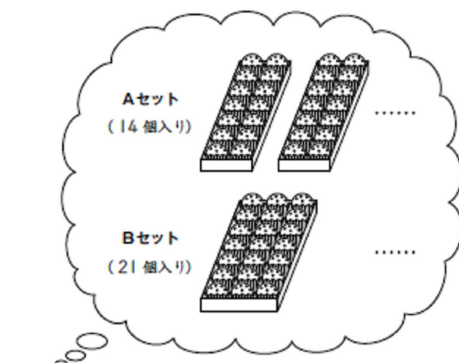
【本校児童の正解率が低かった問題】
(本校17.4%)
・文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つける

令和4年度全国学力・学習状況調査結果から 本校の学習状況について(テスト問題より)

算数では、変化と関係領域(割合)の定着に不十分な点がみられる。課題であった図形領域では改善が見られるが、プログラミングの充実が必要である。また、記述式の正答率が低いことから、説明や考えを示す記述を計画的に取り入れたノート指導の充実を図る。

あいりさんたちは、AセットとBセットのカップケーキを同じ個数にそろえたとき、どちらのほう安くなるのかについて考えています。

(2) まず、あいりさんは、AセットとBセットをそれぞれ何箱買ったとして、考えることにしました。



カップケーキの個数を、14と21の最小公倍数にそろえて考えます。

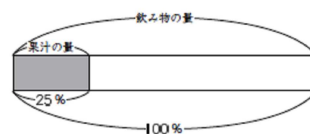
14と21の最小公倍数を書きましょう。

【本校児童の正解率が高かった問題】(本校76.1%)
・二つの数の最小公倍数を求めることができる。

2

果汁入りの飲み物について考えます。

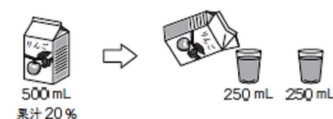
(1) オレンジの果汁が25%ふくまれている飲み物があります。飲み物の量をもとにしたときの、果汁の量の割合を分数で表しましょう。



【本校児童の正解率が高かった問題】(本校73.9%)
・百分率で表された割合を、分数で表すことができる。

算数

(3) リんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250mLになります。



250mLの飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめます。

250mLは、500mLの $\frac{1}{2}$ の量です。
このとき、

上の⑦にあてはまる文を、下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
- 2 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。
- 3 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

【本校児童の正解率が低かった問題】(本校10.9%)
・示された場面のように、数量が変わっても割合は変わらないことを理解している。

No. 2

(4) かいどさんたちは、果汁の割合と果汁の量がわかっているとき、飲み物の量を求めることができるかどうかを考えています。そこで、りんごの果汁の割合が30%で、果汁の量が180mLのときの飲み物の量を求めることにしました。

果汁が30%ということは、果汁が30mLのとき、飲み物の量は100mLですね。

そうですね。私は、果汁の量から飲み物の量を求めるために、表にまとめました。

果汁の量と飲み物の量					
果汁の量 (mL)	30	60	90	...	180
飲み物の量 (mL)	100	200	300	...	?

上の表を見て、かいどさんは、次のことに気づきました。

果汁の量が2倍、3倍になると、それにもなって飲み物の量も2倍、3倍になることがわかりました。

果汁の量 (mL)	30	60	90	...	180
飲み物の量 (mL)	100	200	300	...	?

ゆうかさんは、かいどさんが気づいたことをもとに、次のように考えました。

下の表のように、果汁の量が□倍になると、それにもなって飲み物の量も□倍になるのではないのでしょうか。このことを使えば、果汁の量が180mLのときの飲み物の量を求めることができますね。

果汁の量 (mL)	30	60	90	...	180
飲み物の量 (mL)	100	200	300	...	?

果汁の量が180mLのときの飲み物の量は、何mLになりますか。180mLが30mLの何倍かをどのように求めたのがわかるようにして、飲み物の量の求め方を式や言葉を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。

【本校児童の正解率が低かった問題】(本校28.3%)
・伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述できる。

令和4年度全国学力・学習状況調査結果から 本校の学習状況について（テスト問題より）

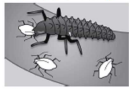
理科では、実験や観察に対する関心が高く、基本的な内容の定着が見られる。問題形式では選択式だけでなく、短答式にも高い正答率を示している。記述式の問題形式に課題が見られることから、見通しに対する予想、結果に対する考察等を授業の中で意識的に書かせる活動を取り入れていく。

- (1) ほかの人たちも、それぞれ次のような【問題】を解決するために、ナナホシテントウを観察し、記録しています。

【問題】 「ナナホシテントウは、 こん虫なのだろうか。」  みどりさん	【問題】 「ナナホシテントウは、 どんなところをすみかに しているのだろうか。」  なつこさん	【問題】 「ナナホシテントウは、 幼虫から成虫になるま でに、食べ物は変わるの だろうか。」  あきらさん
---	---	---

下の記録は、だれが記録したものと考えられますか。下の 1 から 4 までのの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

ナナホシテントウの観察
5月23日 くもり 25℃



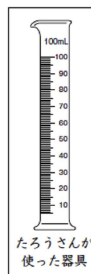
- ・たまごからかえって4日目。
- ・幼虫が、一度皮をぬいだ。
- ・アブラムシを食べている。

考えたこと
今も、アブラムシを食べているから、皮をくり返しぬいでも、アブラムシを食べると思う。

- 1 ひろしさん
- 2 みどりさん
- 3 なつこさん
- 4 あきらさん

【本校児童の正解率が高かった問題】（本校84. 8％）
・問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる。

- (1) たろうさんは、実験で使用する砂糖水と食塩水をつくるために、水50 mLを右のような器具を使ってはかりとることにしました。
たろうさんが使った器具の名前を書きましょう。

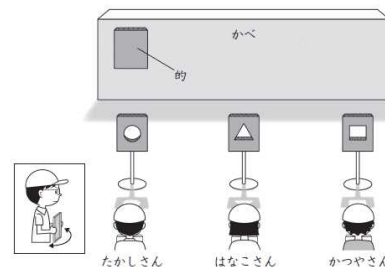


- (2) (1)の器具に、次の図のように、50の目盛りよりも下まで水を入れました。50 mLの水をはかりとるためには、このあとスポイトでどれだけの水を入れるとよいですか。下の 1 から 4 までのの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

【本校児童の正解率が高かった問題】（本校84. 8％）
・メスシリンダーという器具を理解している。

理科

- 3 たかしさんたちは、晴れた日に科学クラブで、同じ大きさの鏡を使い、日光をはね返して、的^めあてゲームをしました。



上の図のように、3人とかべの間に、それぞれ、円形、三角形、四角形に切りぬいた、鏡と同じ大きさの段ボールの板を置きました。

- (1) 3人が上の図の位置で鏡の向きを変え、それぞれが日光をはね返して、3つの段ボールの板にあてたときに、かべの左にある的に、三角形の光をあてることができるのはだれですか。下の 1 から 4 までのの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 たかしさん
- 2 はなこさん
- 3 かつやさん
- 4 全員

【本校児童の正解率が低かった問題】（本校23. 9％）
・日光は直進することを理解している。

No. 3

実験の【結果】は、下の表のようになりました。

【結果】 (かんの色による水の温度の変化)				
かんの色	時間	0分	20分後	40分後
黒		24℃	28℃	32℃
赤		24℃	27℃	29℃
青		24℃	27℃	30℃
白		24℃	25℃	26℃

【問題】に対するまどめは、「はね返した日光を水の入ったかんにあてると、黒色のかんの水の温度が最も高くなる。」といえる。

- (4) はなこさんが、下線部のようにまとめたわけを上の【結果】を使って書きましょう。

【本校児童の正解率が低かった問題】（本校37. 0％）
・実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる。